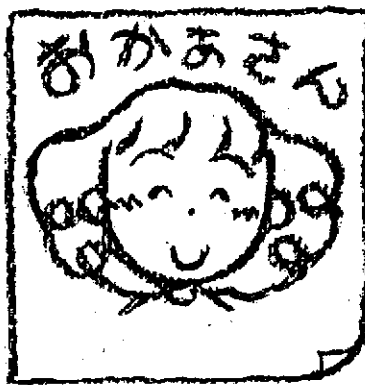


ひろば大代

NO.310

大代公民館

H17.5.23



母の日特集Ⅱ

毎日お世話になってお母さんに心をこめて、小学校二年生のみなさんにお母さんへのメッセージを書いて頂きました。

だいすきなおかあさんへ

小二 下谷 笹田 まな

おかあさん、いつもありがとう。まいにちごはんをつくってくれて、わたしはおかあさんがだいすきよ。まいにち

おかあさん ありがとう!



ちせんたくなどしてくれてありがとう。

おかあさんがもしぐあいかわるかったら、わたしがたべものとか、かんびようをしてあげるから、あたまがいたいののがまんをしてごはんのよういをしてね。

びようきのときは、わたしがやるよ。おかあさん、おしごとがんばってね。

わたしのおかあさん

小二 本郷 松井涼乃

おかあさん、いつもごはんをつくってくれてありがとう。

おかあさん、たまあくにあそんでくれてありがとう♡
これからも、なが生きしてね。♡♡

おかあさんへ

小二 山田 向井たかひさ

おかあさんがいつもごはんをつくってくれます。おかあさんが、ときどきなにかをしてくれたり、かってくれたります。

いつもしごとをしてくれます。おか

あさんがどこかへつれてつてくれます。おかあさんがしゆくだいをみてくれます。

だからおかあさんがだいすきです。

ぼくのおかあさん

小二 上市 木村先文

おかあさんは、みんなのせんたくとかをしてがんばりやです。

ごはんをつくるのも上手です。それにおかあさんは、じゅうどうとかにつれていってくれてやさしいです。

え本もたくさんよんでくれます。それに大田にもつれていってくれます。

ぼくはそんなおかあさんがだいすきです。

大代の自然を食べる会に参加して

昔々の味がして

美味しかった天夫羅

椿 花田時子



5月7日、自分で食べるだけのおにぎり持参で公民館に来てみれば、おな

じみの顔ぶれ十三人、坂本弘治先生も来られ、食材を求めて、小雨の中をいざ四日市方面へ出発。

長靴は履いてこなかった。迷ったあげく、見たい聞きたいの好奇心から先生の近くを離れず歩く。

酸葉すっぱの赤い花は雄で白い花は雌だとか、酸葉はジャムにすれば、けっこう食べられると聞いた。



又、泰山木の下には植木鉢は置くな！葉を腐葉土にしても植物は育たない。

次の植物に出会う毎に、説明を聞き驚き、感心し、興味津津の時間はあつと言う間に過ぎました。

公民館に帰ったら、今採って来たばかりの山菜（コゴミ、コシアブラ、藤の花、オオバコ、ドクダミ、くず、イタドリ、カラスノエンドウ、赤つめ草、ヨモギ、柿の葉等）を天夫羅に、椿の花、つつじの花も彩りとして添えて、おいしそう。

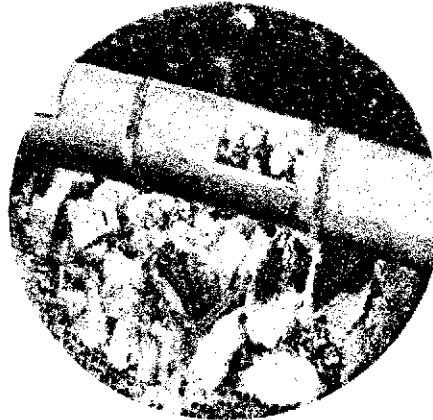
一方、先生が公民館の庭先で炭をおこして青竹を利用し、赤米を炊いてくださった。

野山で採

った物の
天夫羅は
昔々の味
がして、
妣ははを思い出すのに充分であった。

どんなに貧しくとも生きていけそうに思えた一刻でした。

柿若葉天麩羅にして母偲ぶ



時子

待ち望んだ

大代小学校

小学校教諭 川津康生



私は今年度の春の異動により、ここ大代小学校へと赴任いたしました。

採用されて以来、大規模校の勤務が多かった私としましては、常々小規模校でひとりひとりの子ども達とじっくり向き合って教育活動をしたいたいという思いを持っておりましたので、今回の異動は大変嬉しかったです。

しかしやはり実際に大代へ行くまでは、うまくやっついていけるのか不安もありました。地域の方々はどんな方々だろう。子ども達は素直だろうか等いろいろと考えたものでした。

いざ大代へ来てみると、地域の方は皆さん温かい方ばかりでした。仕事中でも手を止め、笑顔で挨拶をしてくださったり、心安く声をかけてくださいます。

また子ども達も大変純朴で素直な子ばかりでした。「はい」という素直な

返事。「よろしく願いします」「ありがとうございます」等礼儀正しい姿。本当にすばらしい所に来させていたただいたなあと思っています。

美しい自然、温かい人々、素直な子ども達がいるこの大代で、微力ではありますが、子ども達のよりよい成長への助けが少しでもできるよう、日々頑張っていると思っています。



忘れかけていたもの…

ゆっくり流れる時間

小学校講師 江崎直美

ここでは時間がゆっくり流れている。それが私が大代に来て感じたことでした。祖式の交差点を右に折れ、大きなカーブを曲がる度に、私は自分の気持ちが穏やかになっていくのを感じな

がら日々通っています。

二十四人の大代っ子も、このゆっくり流れる時間に包まれて穏やかに育っているなと思います。

朝の登校時に、咲いている野の花を摘み、きれいに束ねながら持つて来る子、ヘビを見つけて逃げるわけでもなく観察を楽しむ子、学校帰りには上学年と下学年の子が仲良く「酸葉」を口にしながら楽しそうに談笑している。

そんな様子を見て、「危ないから、汚いからだめ。」「早く、早く。」とわが子に繰り返してきた私は、ふと立ち止まる機会をもらったように思います。

これから、豊かな自然と地域の方々の深い愛情に溢れた、大代というこの土地で、素直で可愛い子どもたちと過ごしていくうちに、私自身が人間として一歩成長できればいいなと思っています。

大代小まで毎日三十分、季節を直に感じることでできるこの道中が私はとても好きです。

非力ですが精一杯頑張ります。どうぞよろしく願いします。

イベントのお知らせ

高山の里運営組合

よっちゃん菜やあゝ
杵つきお餅の実演販売！

期日 5月29日(日)午前9時

ところ 高山の里直売所

皆さまのご来店を

おまちしております。

山頂からの発信！

登山ノートより

16年10月24日

親子3人で登りました。頂上の大パノラマに感激！がんばったよ。
三瓶山みえたよ。

藤山 浩 (45歳)

れい (8さい)

りょうこ (5さい)



16年10月28日

本日12時30分から登山し約120分
かり大江高山に登った。かねてからの
思いをやつと今日達成した。定年記念
に妻と登り頂上からの風景を満喫した。
出雲市 木田 肇(大森町出身)

16年10月30日

平成十三年、十五年、今回と三度目
の登山です。

午前十時十分駐車場出発、途中の休
憩所まで約一時間五分を要し、縦走約
三十分、合計約一時間三十五分で山頂
まで登りました。一人での久々の登山
でとてもつらい状況でしたが、山頂は
誰もおらず静かで良かった。

島根県中西部、広島県北部の山を少
しづつ登っています。

川本町 坂根磯美

16年11月13日

小春日和で、心が落ち着く。

三瓶山がくつきりと。馬路高山やデ
コボコした山が立ち並び何ともおもし
ろい。日本海もまた良し。

サンドイッチをつまみながら休憩し

10時15分下山。良い山ですね。

昨晚先輩の定年祝いで大田に泊まり、
来たかきがあり、来年また登ります。

松江市 藤原

16年12月11日

久しぶりに飯谷コースから登ったが、
きつい山登りでした。少し雲があり眺
望がいま少しでしたがやはり良い山で
した。下山は山田コースで降ります。

浜田市 山藤

17年3月20日 9:05

山田側から7時30分発で登って来ま
した。途中、2つ3つ、登山者に対す
る暖かい励ましのメッセージ看板があ
り、大変感激しました。

私は山と溪谷社の「中国百名山」の
本に従い中国地方の名山を登って来ま
したがこれで89座目になりました。あ
りがとうございました。

帰りは飯谷側へ降り、デポした自転
車で山田側で帰ります。

午後から冠山に登り広島に帰ります。

東広島市高屋町 K・Y生

17年4月4日 (月) 晴れ

昨年に続き、登りに来ました。たし
か1年前は4月5日に登山。同じよう
な頃なのに花は今年の方が少なかつた
です。また見頃になったら、来てもし
いかな。前に書いておられた落部さん
には以前ここでお会いしました。覚え
て下さってたら嬉しいですよ。

大田市 大国

17年4月8日(金) 雨のち晴れ

昨年はおそくてギフチョウしか見れ
なかつたけれど、今年はイズモコバイ
モ・ミスミソウに会えて最高! 広島か
ら来たかきがありました。

広島 永岡2名



秋の高山登山

出雲市 木田 肇

昨年十月二十八日、かねてからの念願の大江高山へ登ろうと、朝早くから登山の準備し、朝八時に出雲を車で出発し、九時二十分頃山辺八代姫命神社の鳥居前に到着し、さっそく登山にとりかかりました。

飯谷コースは登山道が短いのですが道が整備されていなくて直進ですべりやすく、杉の木や雑木をつかんでやつのことで南側の支稜線に出て約百メートルで鞍部に出ると南西側に大砲岩が見え、ここでしばらく休憩しました。

ここから山頂手前の稜線まで、標高差約三五〇メートルの殆ど直線の急登でしたが、あせらず、いそがずで落葉後の樹々の間を眺望を楽しみながら、約一時間二十分ぐらいで山頂に着きました。

当日は雲ひとつない晴れ、三百六十度大パノラマ、永年の思いがこの「スバラシイ」風景を見せてくれ、しばらく

感動し妻とカメラで写し合いました。

遠くに三瓶山、その向こうに中国山脈、近くに大森要害山、馬路の高山、矢瀧城山、五十猛・宅野・遷摩・馬路の海岸線が見えてすっきり命の洗濯をさせてもらいました。

下山は、来た道を神社に向かって降りて、時間があつたので湯谷温泉へ行き、ゆっくりと汗を流して素晴らしい高山登山に湯舟につかりながら、つくづく幸せを感じました。

ほんとうにありがとうございました。私は大森に生まれ、子供の頃から大江高山は遠くに見たり、水上方面から見たり、海岸部から見ると、一度登ってみたいと思いつつ、六十四才まで登山を果さず、やっと念願の高山登山が出来ました。ありがとうございました。



ヨモギは老化を防ぐ薬草

ヨモギもちを食べて元気に

高山の里直売所運営組合

会長 横手 新治郎

仙人の住む山を、「蓬萊山（ほうらいさん）」と呼びました。もちろん伝説の山で、「蓬」はヨモギのことであり、「萊」はアカザのこと。

どちらも、生命力の旺盛な草で、どのような荒地にも、しっかりと根を下ろし、他の野草などをけ散らかして繁殖するパワーがあります。両方とも食用になります。が、薬草としての効果も少なくありません。

とくに、ヨモギは抗酸化力の高い草で、脳や血管、あるいは体中の細胞の酸化、つまり老化を防ぐ力が大変強い事が分かっています。

また、鮮やかな濃い緑色のクロロフィルにはがん予防のほかに、細菌や血液のサラサラ効果があることも分かっています。

これは、食文化史研究家 永山久夫氏の「元氣食」に書かれていた一節です。

大代町には荒地が多くなり、ヨモギはどこにでもある野草です。3月に若芽を摘み取り冷凍保存したヨモギをたくさん入れた餅を食べて、元気になる

たいものです。

直売所では、「泥落としセール」として、「きねつきヨモギ餅」の試食販売を計画しましたので、野菜や加工品、手作り商品などを見ながら、きねつき餅を一緒に打ちながら楽しみましょう。
5月29日(日)午前9時から
もち米1斗分のもち、限定販売です。

俳句



あすなる句会

大田 原田萬里

えんどうの花白くして月淡し

雑草と呼ぶにはいと著我の花

柿田 横手いちえ

カメラにも桜トンネル溢れけり

露天湯に花も散り来て人あまた

八反田 森 信子

天夫羅に藤花ごのみ柿若葉

(自然を食べる会に参加して)

海の幸詰め込み友の夏便り

椿 花田時子

故郷へ桜吹雪の中を行く

一輪草故郷の道細ければ

下市 今田文子

更衣児童の足どり軽々と

とんび舞ふ空を見上げて田植かな

川上 岩田律枝

峡暮らし新樹もれくる朝日かな

笛をはしやぎ掘りをる子と孫と

本郷 和田喜和子

全快の妹の声花ゆるる

青鷺の田んぼに降りるにくらしき

椿 柿丸寿枝

新緑に染まる筆塚柱連揺るる

薔薇崩るわずかばかりの夕の風

6月行事予定

▼ 2日(木) 胃がん健診

▼ 3日(金) 高山の里運営委員会

▼ 10日(金) JA地区別総代会

▼ 12日(日) 関西高山会総会

▼ 16日(木) 消防小型ポンプ操法

大代分団披露 夕方6時30分

大代小学校校庭において予定

▼ 19日(日) 大田市消防小型

ポンプ操法訓練大会

▼ 19日(日) 福祉弁当

▼ 21日(火) さくらんぼ教室

▼ 23日(木) 連合自治会

▼ 26日(日) 歩け歩け大会

湯谷温泉「弥山荘」へ

※編集後記



新緑が目眩しくなっております。新年度を迎え、新しく運営委員全員の持ちまわりで毎月6名でひろばの編集・校正をする事になりました。いろいろなアイデアや意見をお寄せ頂き、みんなの情報紙として「ひろば大代」のご支援・ご寄稿をお願い致します。

そして今まで都市の方々には「ひろば大代」を3カ月に一度、まとめてお届けしていましたが、身近なふる里の情報紙を、よりスピーディに御手元にお届けするため、毎月お送りする事になりました。

これからもよろしくお願い致します。